## 東海財界 倶楽部」 例会 10 中山厚氏による 経済の見方」

われた例会は、テレピア(名古屋 市東区)一四階、ホテルオークラ レストランを会場に参加者約三○ 九月一日、十八時三十分から行

記したレジュメを基に解説 まで諸課題を一〇項目に分けて列 人で行われた。 経済の現状」 から「成長戦略 登壇した中山氏は

こと。 が必要」と指摘 前年比はプラス、 生産)は前期比マイナ 月期のGDP(国内総 理的分析、多面的見方 ればマイナスは毎年の スと報じられたが、 消費時期の前期と比べ ンドも好調。ボーナス 実証データと論 トレ 忲

のデフレは世界史上な 〜二○一三年は失われ た二〇年で、これだけ い」としたうえ「金融 その後「一九九二年

初めに「今年四~六

と評価。 アベノミクスは基本的に正し い

山厚氏が「日本経済の見方」の演題で講演した。

中国ショッ

財政健全化など複雑な経済状況を手際よく説

参加者は和やかに歓談した。

金融緩和、

その後親睦会に移り、

は元東海財務局長で現・中部国際空港監査役などを務める中

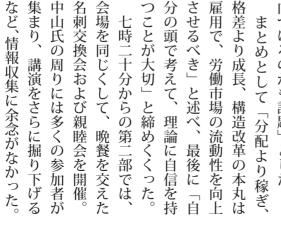
海地方で活躍する経営者らを中心とした異業種交流会。

当日

東

一〇回東海財界倶楽部例会が九月一日に開催された。

向づけるのかも課題」とした。 う抑制し税負担との調整をどう方 どについては「どこまで、 ど公的債務残の中での財政出動な 収などに活用し、 前の二倍で史上最高。これを設備 共財でなく私的財の社会保障をど でやるのかの判断が肝要。また公 ていくことが必要」と唱えた。 三○○兆円超はリーマンショック さらに一〇〇〇兆円超の国債な 方で「企 賃上げ、株主還元、 構造改革の本丸は 業 理論に自信を持 好循環に転換 0) 最後に「自 内 部 いつま 企業買 留





講演する中山厚氏

財政出動などの